

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	学校法人東北医科薬科大学		
事業所の名称	東北医科薬科大学小松島キャンパス		
事業所の所在地	宮城県仙台市青葉区小松島4丁目4-1		
主たる事業	学校教育		
事業者の該当要件	<input type="radio"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	学校法人東北医科薬科大学は大学としての社会的責任(USR)を踏まえ、環境保全に関連する法規制等を遵守するとともに、省エネルギー法に基づく努力目標「5年間で消費エネルギー原単位を年平均1%以上削減」達成に向け法人全体として取り組んで行く。		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019年度	基準排出量	4,791 t-CO ₂	基準原単位	0.09103
	目標年度	2022年度	目標排出量	4,647 t-CO ₂	目標原単位	0.08829
			削減率	3.00%	削減率	3.00%
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020年度	排出量	4,628 t-CO ₂	排出原単位	0.08793
			削減率	3.40%	削減率	3.40%
	排出量等の増減理由	設備の運用管理等従来の取組および受変電設備の一部更新を行ったことによるエネルギー使用量の削減に加え、コロナ禍により施設使用頻度が減少したため。				
	第2年度	2021年度	排出量	4,812 t-CO ₂	排出原単位	0.09143
			削減率	-0.44%	削減率	-0.44%
	排出量等の増減理由	対面授業の再開、窓開け換気の励行による空調負荷の増加により、エネルギー使用量が増加したため。				
	第3年度	2022年度	排出量	4,739 t-CO ₂	排出原単位	0.09004
		削減率	1.08%	削減率	1.08%	
排出量等の増減理由	設備の運用管理等、従来の取組を継続して実施したため。					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	96%	目標年度	96%	
	第1年度	96%	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ねできている。	
	第2年度	96%	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ねできている。	
	第3年度	96%	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ねできている。	

様式第2号別紙1

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)		実施済
	エネルギー使用量の見える化(分計による課題発見)		実施済
	再熱除湿運転回避		実施済
	外気冷房		実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理		実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理		実施済
	冷温水ポンプの回転数制御、自動流量制御		実施済
	ファン、ブロワ、給気系統の保全管理		実施済
	デマンド管理		実施済
	窓の断熱性向上		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	廃棄物削減対策の実施	廃棄物の分別・リサイクルの徹底の呼びかけを定期的に行っているほか、対応が不十分な場合には個別の指導を行っている。	実施済